



家庭用 IH 陶板焼き器

## 取扱説明書

品番：CRX-A 型

保証書つき

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに  
必ず保管してください。



**GX**  
GRAND X

— 感動の、おいしさを。 —

日本国内 100V 専用 | 交流 100V 以外の電源では使用できません。

ご意見をお寄せください。

<http://www.tiger.jp/>

# IH陶板焼き器で、 素材を活かした お料理を楽しみましょう!

本物の陶板で“焼き”を極めた調理器です。

## 陶板プレート

じっくり焼いてうまみが引き立つ本物の陶板プレート。

高い蓄熱性と優れた遠赤効果で表面が焦げにくく、中までしっかり焼きあげます。

※陶板プレートおよび陶板ふたの表面の色むら・ぶつぶつ・へこみ・釉薬の模様などは、製法上やむを得ず発生する陶板特有のものです。品質上問題ございませんので安心してお使いください。

※陶板プレートは、一般的なホットプレートに付属している金属製のプレートに比べて熱伝導率が低く、じっくり焼いて素材のうまみを引き出すプレートです。

そのため調理の際、食材の水分が蒸発しにくい場合があります。炒め物などをするとき、十分に食材の水気を切ってから行ってください。

### ご注意

◆ P.3・4・15の注意事項を守って、陶板プレート、陶板ふたを丁寧にお取り扱いください。

## IH熱源

立ちあがりが高く、温度の安定性も高いIH熱源。お料理をおいしく焼きあげます。

## タッチスイッチ操作

電源を入れると文字が浮き出て点灯します。  
軽くタッチすると動作する簡単操作のタッチスイッチ。  
お手入れにもラクな構造です。

# もくじ

<b>はじめに</b>	
安全上のご注意	3
各部のなまえと付属品	8
<b>使いかた</b>	
はじめて使うとき	
しばらく使わなかったとき	9
音について	9
陶板プレートをセットして焼く	10
使い終わったら	13
<b>お手入れ</b>	
お手入れする	15
使うたびに洗う部品	15
陶板プレートのこげが取れにくいとき	15
使うたびにお手入れする部品	16
汚れるたびにお手入れする部品	16
<b>困ったときは</b>	
故障かな?と思ったら	17
エラー表示が出たときは	18
<b>その他</b>	
消耗品・別売品のお買い求めについて	19
仕様	19
保証とサービスについて	19
連絡先	19



# 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

- ◆ここに表した注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
- ◆本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。

表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分して説明しています。

**警告** 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷<sup>\*1</sup>を負うことが想定される内容を示します。

**注意** 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害<sup>\*2</sup>を負うことが想定されるか、または物的損害<sup>\*3</sup>の発生が想定される内容を示します。

- \*1 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- \*2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。
- \*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明

**注意** △記号は、警告、注意を示します。具体的な注意内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。

**禁止** ⊘記号は、禁止の行為であることを示します。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。

**指示** ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を示します。具体的な指示内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。

## 陶板プレートと陶板ふたの取り扱いについて特にご注意ください。

### 注意

**禁止** 専用の陶板プレート、陶板ふた以外は使わない。過熱、異常動作、破損の原因。

**禁止** 陶板プレート、陶板ふたを落としたり、かたいものをぶつけるなど、強い衝撃を与えない。けがや破損の原因。

**接触禁止** 使用中や使用直後に陶板プレート、陶板ふたをさわるときは、なべつかみなどを使い、直接手をふれない。高温になっているため、やけどのおそれ。

## 陶板プレートと陶板ふたを末永くご使用いただくためのご注意

●陶板プレート、陶板ふたは、使うたびに、洗剤をうすめた水またはぬるま湯でスポンジを使って、表面と裏面をよく洗う。

●陶板プレート、陶板ふたをつけ置き洗いしない。充分乾燥させずに使用したり、乾燥させるために通電して放置すると、陶板プレートやその発熱体、陶板ふたが破損する原因。

●本体や陶板プレートをガスコンロやIH調理器、電子レンジなどにかけない。本体が燃えたり、陶板プレートが変形して、故障の原因。

# 安全上のご注意

## 陶板プレートと陶板ふたを 末永くご使用いただくためのご注意

- 陶板プレート、陶板ふたが傷ついたり割れたり、陶板プレートのフッ素加工面のふくれやはがれ、または発熱体の損傷の原因になるため、必ず守る。

- ・ 予熱以外でカラ焼きをしない。
- ・ 急に冷やさない。
- ・ 陶板プレートで酢を使わない。
- ・ 付属品のへら以外を使わない。
- ・ 金属製のへら、ナイフ、フォーク、スプーンなど、かたいものを使わない。
- ・ 金属たわしやナイロンたわしなど、かたいものでお手入れしない。
- ・ 食器洗浄機や食器乾燥器などは使わない。
- ・ 調理物や水気を残したままで放置しない。
- ・ 調理中に殻つきや骨つきの食材で陶板プレートをごすらない。
- ・ 食器として使わない。
- ・ 陶板プレートと陶板ふたがこすれるような使いかたをしない。

- 陶板プレート、陶板ふたが傷ついたり、かけたり、ひび割れたりした場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口でお買い求めください。

- 陶板プレートのフッ素加工は、ご使用にともない消耗し、はがれることがあります。人体には無害で、問題ありません。気になる場合や、変形・腐食した場合は、お買い求めできます。お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口でお買い求めください。

## 警告



**改造はしない。**  
修理技術者以外の方は、分解したり、修理をしない。  
火災・感電・けがの原因。



**交流 100V 以外では使わない。**  
(日本国内 100V 専用)  
火災・感電の原因。



**定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。**  
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火するおそれ。



**電源コードは、破損したまま使わない。**  
また、電源コードを傷つけない。  
(加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど)  
火災・感電の原因。



**差込プラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。**  
火災の原因。



**差込プラグは根元まで確実に差し込む。**  
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。



**差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。**  
感電・ショート・発火の原因。



**ぬれた手で、差込プラグの抜き差しをしない。**  
感電やけがをするおそれ。



**器具用プラグ（磁石式）の先端にピン等金属片やごみを付着させない。**  
感電・ショート・発火の原因。



**子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。**  
やけど・感電・けがをするおそれ。



**器具用プラグをなめさせない。**  
乳幼児が誤ってなめないように注意すること。  
感電やけがの原因。



**揚げもの料理はしない。**  
火災の原因。



**本体、電源コードは、水につけたり、水をかけたりしない。**  
ショート・感電・故障のおそれ。



**陶板プレートは他の IH 調理器に使わない。**  
火災や破損の原因。



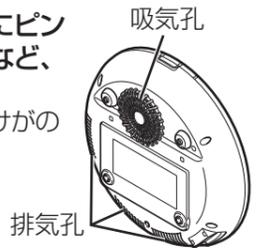
**本体に他の IH 対応調理器具をのせて使わない。**  
火災の原因。



**異常・故障時には、直ちに使用を中止する。**  
そのまま使用すると、火災・感電・けがのおそれ。  
(異常・故障例)  
・ 電源コードや、差込プラグが異常に熱くなる。  
・ 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。  
・ いつもより異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。  
・ その他の異常や故障がある。  
すぐにプラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼する。



**吸・排気孔やすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。**  
感電や異常動作によるけがのおそれ。



# 安全上のご注意

## ⚠ 注意



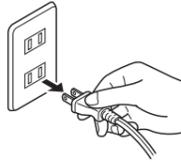
プラグを抜く

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。  
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。



必ず実施

必ず差込プラグを持って引き抜く。  
感電やショートして発火するおそれ。



禁止

この製品専用の電源コード以外は使わない。  
他に転用したり、類似のものを使用しない。  
故障・発火のおそれ。



禁止

タコ足配線はしない。  
火災のおそれ。



禁止

調理以外の目的で使わない。  
火災のおそれ。



禁止

壁や家具の近くでは使わない。  
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因。また、故障・火災の原因。



禁止

次のような場所では使わない。  
・不安定な場所  
・水のかかりやすい場所  
・室温の高い場所  
・火気のそば  
・カーテンなどの近く  
・本体の脚で支えられないような場所（コンロのゴトクの上など）  
・吸・排気孔をふさぐような場所  
・たたみ・じゅうたん・カーペットなどの上  
・ビニール袋・新聞紙などの紙の上  
・ビニール製などの熱に弱いテーブルクロスの上  
・熱に弱い敷物・テーブル・ワゴンなどの上  
火災・感電・漏電・故障・変色や跡形がつく原因。



禁止

アルミシートや電気カーペットの上では使わない。  
アルミ材が発熱し、発煙・発火の原因。



必ず実施

異物や汚れは取り除いてから使う。  
陶板プレート・ガラスストッププレートに異物や汚れがついたまま使うと、異常発熱し、テーブルがこげたり、故障の原因。



禁止

使用中は、本体から離れない。  
調理物が発火するおそれ。



禁止

缶詰や瓶詰などを直接加熱しない。  
破裂したり赤熱して、やけど・けがのおそれ。



禁止

ガラスストッププレートの上に陶板プレート以外のものを置かない。  
火災・故障のおそれ。



必ず実施

蒸しもの料理などでふたを開けるときは、蒸気に注意する。  
やけどのおそれ。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部にふれない。  
やけどの原因。



禁止

陶板ふたを使用して長時間加熱したときは、陶板ふたに素手でふれない。  
熱くなり、やけどのおそれ。  
なべつかみなどを使用する。



禁止

倒したり落としたりぶついたり、強い衝撃を加えない。  
けがや故障の原因。



禁止

専用へらを陶板プレートに放置しない。  
専用へらが変形したり、熱くなって、やけどのおそれ。



禁止

使用中に陶板プレートを取りはずさない。  
やけどのおそれ。



禁止

磁力線が出ているので、磁気に弱いものを近づけない。  
テレビ・ラジオなどは、雑音の入るおそれ。  
キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープ・ビデオテープなどは、記憶が消えるおそれ。



必ず実施

医療用ペースメーカーなどをお使いの方は、本製品をご使用の際には専門医とよくご相談の上お使いください。  
本製品の動作により、ペースメーカーに影響を与えるおそれ。



必ず実施

お手入れは冷めてから行う。  
高温部にふれ、やけどのおそれ。

## 末永くご使用いただくためのご注意

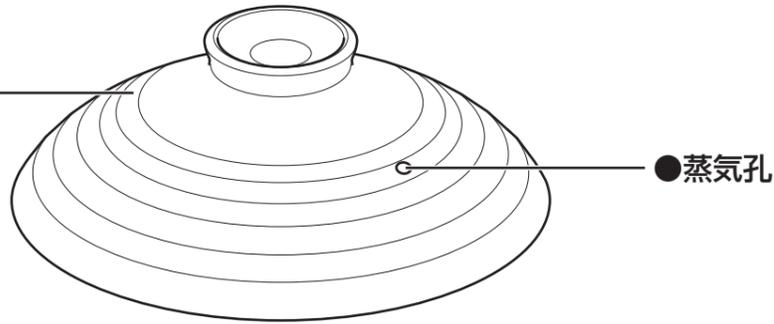
- 電源コードに衝撃を与えない。  
落としたり、ものにぶつけると、故障の原因。
- 熱くなった陶板プレートや陶板ふたを本体にふれさせない。  
熱で本体が変形するおそれ。
- 熱いままのふたを、ビニールクロスやテーブルなどの上に置かない。  
跡形がつくおそれ。
- 洗剤でお手入れするときは、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使い、充分にふきとる。  
※洗剤が残っていると樹脂などの劣化・変色の原因。
- 機能・性能を維持するため、製品に穴を設けておりますが、この穴からまれに虫等が入り故障することがあります。虫等が入り故障した場合は、有償修理になります。  
お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までお申し込みください。

# 各部のなまえと付属品

箱をあけたら、まず確認しましょう!

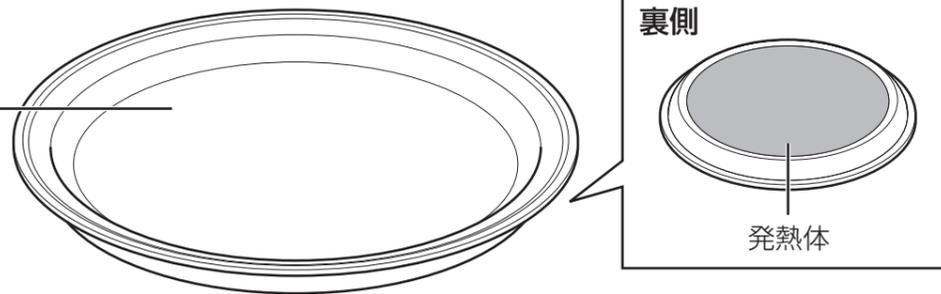
## ●陶板ふた

蒸し焼き料理に使うと、できあがりやが早くなり、ソフトに仕上がります。また、油が飛び散るようなときにお使いください。



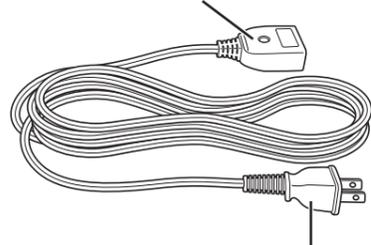
## ●陶板プレート

フッ素加工を施しています。



## ●電源コード

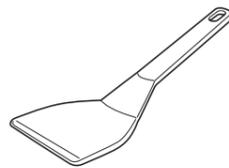
器具用プラグ  
(プラグ受けに差し込む)



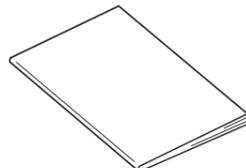
差込プラグ  
(コンセントに差し込む)

## 付属品

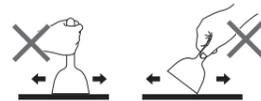
### ●専用へら(1本)



### ●クックブック



●専用へらの角でプレート面をこすらないでください。



●専用へらで、プレートのコーナー部をこすらないでください。



●専用へらを立てて、料理のカスなどをこすり取らないでください。

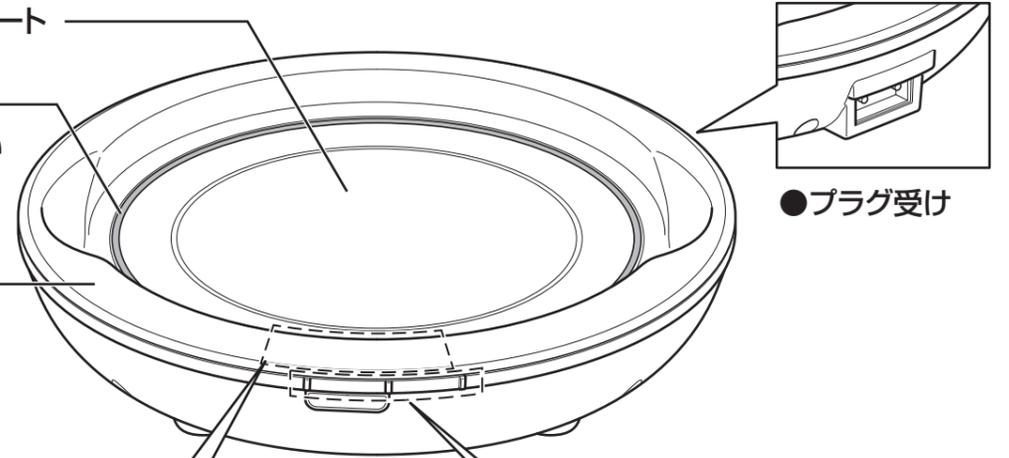


## ●ガラスストッププレート

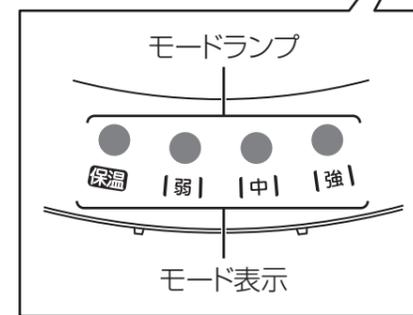
## ●パッキン

取りはずしできないので、無理に引っ張らない。

## ●本体



## ●表示部



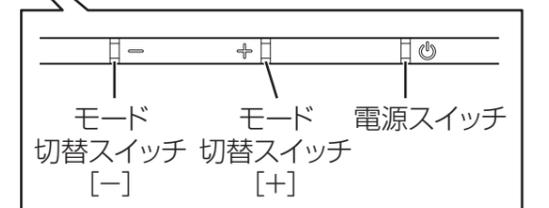
### モードランプ

現在のモードを示します。

### モード表示

プラグを差し込むと、文字が浮き出て点灯します。

## ●スイッチ部(凸部)



軽くタッチすると作動するタッチスイッチになっています。

## ご注意

◆スイッチ部の周囲に、食器や食材などを置かない。これらがスイッチにふれて動作が切り変わる場合があります。

## はじめて使うとき・しばらく使わなかったとき

- 1 箱から取り出し、梱包材・緩衝材・ビニール袋を取り除く。
- 2 陶板プレートと陶板ふたを水洗いする。→P.15

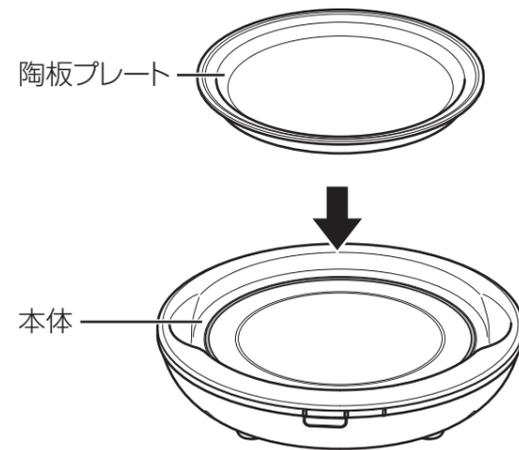
## 音について

通電中にする下記の音は、異常ではありません。

- 「ブーン」という音 (ファンが作動している音)
- 「ジーッ」や「チリリリ…」という音 (IHが作動している音)

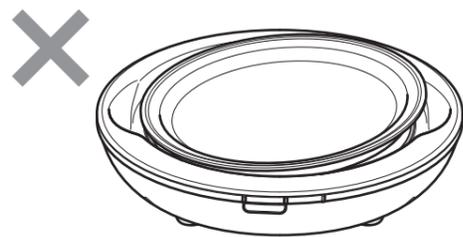
# 陶板プレートをセットして焼く

1 本体に陶板プレートをセットする。



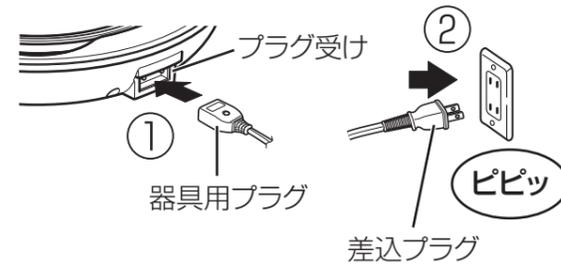
## セット時の確認

陶板プレートがずれていたり、本体にのり上げていないことを確認する。

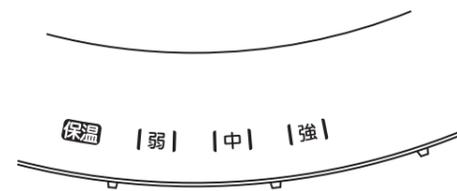


- 陶板プレートががたついていたり、傾いて置くと、陶板プレートの温度が上がらない原因になります。
- 陶板プレートの裏面やガラスストッププレートに水滴や異物がついているときは、乾いた布などでふきとってください。

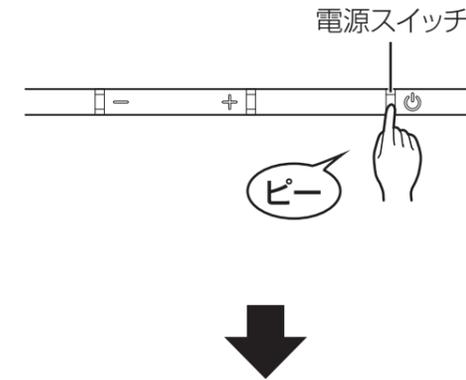
2 器具用プラグをプラグ受けに、差込プラグをコンセントに差し込む。



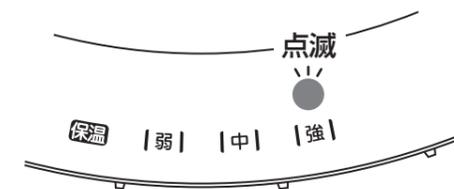
モード表示 (保温 | 弱 | |中| |強|) が点灯します。



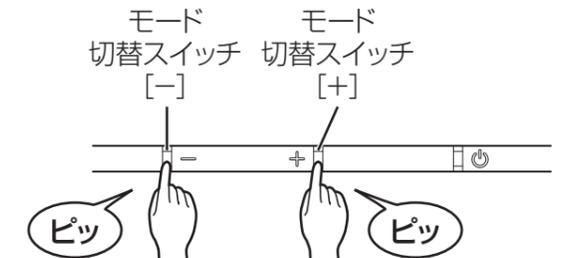
3 本体側面の電源スイッチを、約3秒以上タッチする。



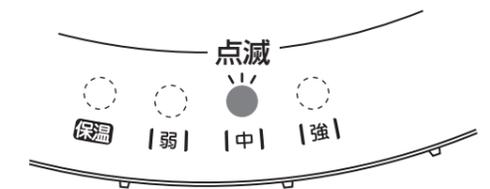
モードランプ |強| が点滅します。電源が入ると、はじめは必ずモードランプ |強| が点滅します。



4 作る料理に合わせて、本体側面のモード切替スイッチ [+ ] [- ] の凸部をタッチして、モードを設定する。



点滅するモードランプが変わります。

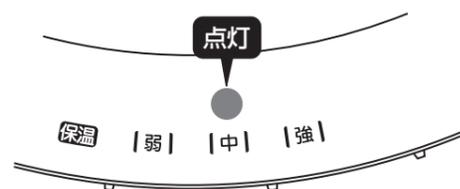


[+] をタッチすると  
保温 → |弱| → |中| → |強|  
の方向に切り替わります。

[-] をタッチすると  
保温 ← |弱| ← |中| ← |強|  
の方向に切り替わります。

## 陶板プレートをセットして焼く

### 5 モードランプが点灯に切り替わったら、調理をはじめます。



予熱中はモードランプが点滅し、調理に適した温度になると、点滅から点灯に切り替わります。モードランプが点灯するまでの予熱時間の目安は約8分です。

#### ご注意

- ◆ 予熱時は陶板ふたをしない。陶板プレートのフッ素加工面がいたむ原因。また高温になり安全のために「ピーピー」と音がして自動的に **保温** モードに切り替わる。
- ◆ 陶板プレートやガラストッププレートに水滴や異物がついているときは、きれいに取除く。こげつきや火災の原因。
- ◆ 調理中に陶板プレートはずさない。やけどの原因。
- ◆ 陶板ふたを使用した場合、大変熱くなっているため、なべつかみなどを使用する。

#### 設定モードの目安

料理例	モード表示
焼き肉・焼きそば・焼きぎょうざ	強
お好み焼き・魚バター焼き・目玉焼き	中
ホットケーキ・うす焼き卵	弱
保温したいとき	保温

|弱||中||強| は火力の目安です。作る料理に応じて切り替えてください。  
(保温は約 100 ~ 120 度で保温します。)

#### こげつきを防ぐために

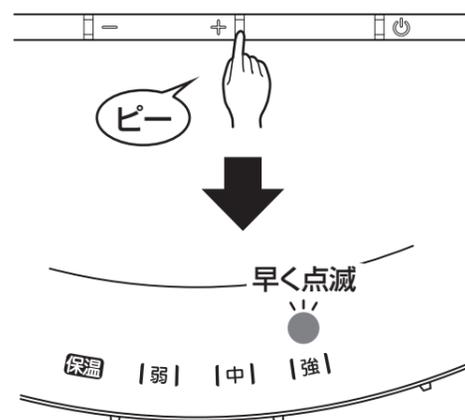
材料のこげカスなどを取り除きながら、調理する。

#### 保温したいとき

モード切替スイッチで、**保温** に合わせる。ただし、長時間保温すると、調理物が乾燥し、風味を損ないます。

#### 調理中にさらに火力を上げたいとき

|強| で調理中に、さらに火力を上げる場合は、[+] をタッチして「火力アップモード」に設定する。



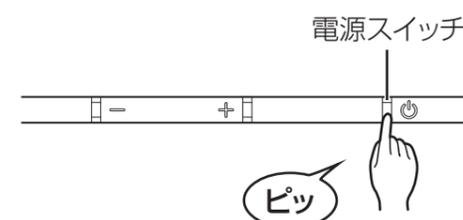
|強| が早く点滅しているあいだは「火力アップモード」になります。その後、しばらくすると点灯に切り替わり、自動で |強| のモードに戻ります。「火力アップモード」を途中でやめるときは [-] をタッチします。早く点滅している |強| が点灯に切り替わります。

#### ご注意

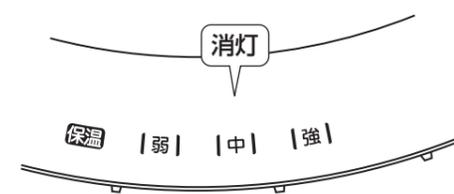
- ◆ 本体が熱くなっているときは、「火力アップモード」に設定できないことがあります。しばらく間隔をあけてから操作してください。
- ◆ 予熱中は「火力アップモード」にはなりません。

## 使い終わったら

### 1 本体側面の電源スイッチを約 1 秒以上タッチする。



モードランプが消灯します。

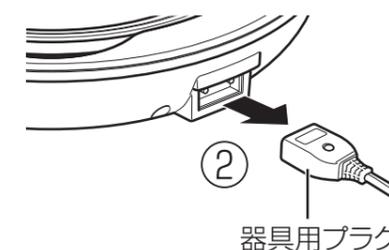
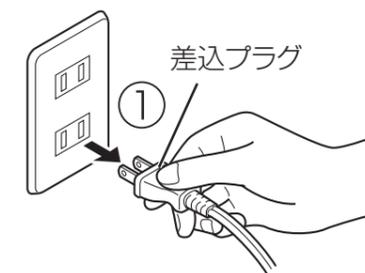


電源を切ってもしばらくは (約 30 秒) ファンが作動しています。(「ブーン」という音が続く。)

#### 陶板プレートに残りものを放置しない

残りものを放置せず、焼けこげや調味料などをふき取り、お手入れする。(→P.15・16) フッ素加工面がはがれる原因。

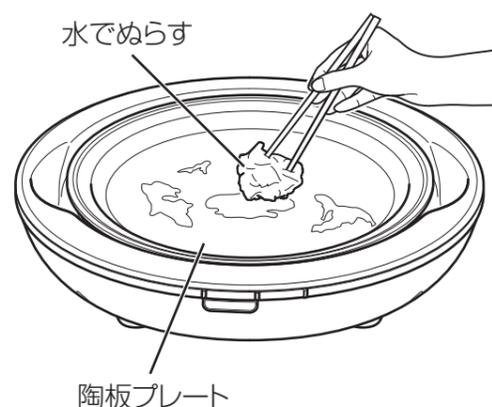
### 2 ファンが止まってから、差込プラグと器具用プラグを抜く。



モード表示 (保温 |弱||中||強|) が消灯します。

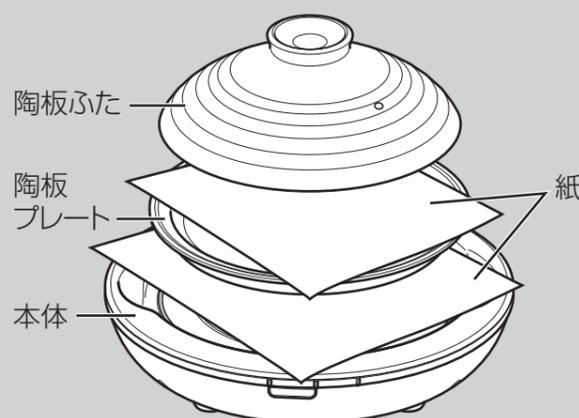


### 3 陶板プレートを少し冷まして、温かいうちに焼けこげや調味料などをやわらかい紙ナフキンなどでふき取る。

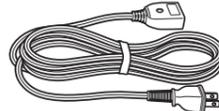


#### 収納のしかた

- お手入れ後、専用の箱に収納します。
- 専用の箱に収納しないときは、本体の上に陶板プレート、陶板ふたの順に積み重ねてください。また、本体、陶板プレート、陶板ふたの間に紙などははさんで保護してから収納してください。陶板プレートの上に直接重ねると、表面のフッ素加工面が傷つくことがあります。



電源コードは必ずはずしておく。



#### ご注意

- ◆ 陶板プレートや陶板ふたは、充分冷めてからさわると、やけどの原因。

## お手入れする

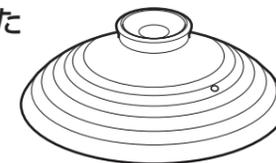
- 差込プラグ、器具用プラグを抜き、製品が冷えてからお手入れする。

#### ご注意

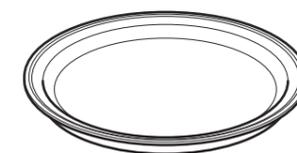
- ◆ シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- ◆ 食器洗浄機や食器乾燥器などは使わない。
- ◆ 洗剤でお手入れするときは、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使い、十分に洗い流す。  
※洗剤が残っていると樹脂などの劣化・変色の原因。
- ◆ スポンジ、布はやわらかいものを使う。

#### 使うたびに洗う部品

陶板ふた



陶板プレート



専用へら



- 1 洗剤をうすめた水またはぬるま湯でスポンジを使って洗い、水ですすぐ。
- 2 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。  
※陶板プレートは使うたびに、表面と裏面をよく洗う。

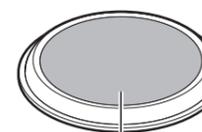
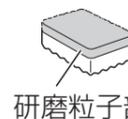
#### 陶板プレートのこげが取れにくいとき

- 1 お湯を張り、しばらく置いてからスポンジでこげを落とす。
- 2 上記「使うたびに洗う部品」の要領でお手入れする。



#### ご注意

- ◆ 陶板プレートは、スポンジの研磨粒子部分で洗わない。フッ素加工面がはがれる原因。
- ◆ 陶板プレート、陶板ふたは流し洗いはできますが、つけおき洗いはしない。
- ◆ 陶板プレートの裏側の発熱体を傷つけないように注意する。
- ◆ 陶板プレートの裏側の発熱体は、汚れや油分がついたままにしない。ついたときは、きれいにお手入れする。故障の原因。

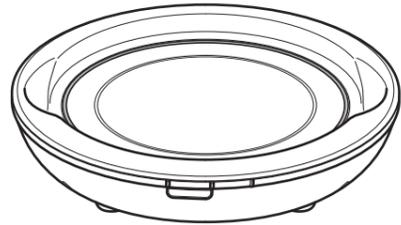


発熱体

## お手入れする

### 使うたびにお手入れする部品

#### 本体



1 本体は台所用合成洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、固くしぼった布で洗剤分をふき取る。

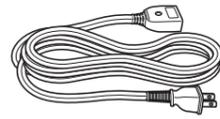
2 乾いた布でふく。

#### ご注意

◆ 水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電・故障のおそれ。

### 汚れるたびにお手入れする部品

#### 電源コード



乾いた布でふく。

#### ご注意

◆ 水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電・故障のおそれ。

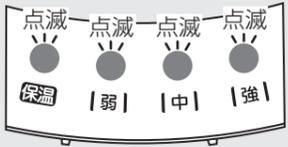
# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた	参照ページ
電源コードを本体に取りつけてもモード表示が点灯しない。	器具用プラグ・差込プラグが差し込まれていますか？	器具用プラグをプラグ受けに、差込プラグをコンセントに、確実に差し込む。	10
	上記の項目を確認しても改善されない場合は本体内部の故障が考えられます。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		—
モード切替スイッチをタッチしても反応しない。	初めに電源スイッチをタッチしていますか？	電源スイッチを約3秒以上タッチする。	11
【強】モードで予熱をしていたら「ピーピー」と音がして <b>保温</b> モードに変わった。	陶板ふたをのせて予熱をしていませんか？	予熱のときは陶板ふたをのせない。	12
	モードランプが点灯に切り替わってからも具材をのせずに放置していませんか？	陶板プレートの温度が非常に高くなった場合、安全のために <b>保温</b> モードに切り替わります。調理をするときは再度モードを設定してください。	11・12
陶板プレートの温度があがらない。	陶板プレートががたついたり、傾いていませんか？	陶板プレートを本体に確実にセットする。	10
	陶板プレートの裏面やガラストッププレートに異物が付着していませんか？	異物を取り除く。	15
	上記以外の場合は、故障していることがあります。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		—
「ピーピー」と音がして加熱が停止した。	吸・排気孔がじゅうたんや敷物などでふさがれていませんか？	ふさいでいる物を取り除いて本体をしばらく冷やした後に動作を開始する。	6
	電源スイッチをタッチしてから2時間経過していませんか？	2時間で自動的に電源が切れます。電源スイッチをもう一度約3秒以上タッチして、動作を開始する。	—
吹きこぼれる。	材料を入れすぎていませんか？	材料を減らしてモードを切り替えてください。	—
差込プラグを差し込むときに火花が散る。	差込プラグを抜き差しするときに小さな火花が散ることがありますが、IH加熱方式固有の現象で、故障ではありません。		—
通電中に音がする。	「ブーン」という音はファンの作動音です。故障ではありません。		9
	「ジーッ」や「チリリリ…」という音はIHが作動している音です。故障ではありません。		9
	上記以外の音がするときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		—
電源スイッチを切ってもファンの音がする。	冷却のためにしばらくはファンが作動します。ファンが止まってから差込プラグと器具用プラグを抜いてください。		13
陶板プレートのこげが取れにくい。	陶板プレートにお湯を張り、しばらく置いてから柔らかいスポンジでよく洗ってください。		15
煙が出たり、樹脂のにおいがする。	使い始めは煙が出たり、樹脂のにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。		—
プラスチック部品に線状や波状の箇所がある。	樹脂成型時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。		—

## 故障かな?と思ったら

### エラー表示が出たときは

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた	参照ページ
「ピーピー」と音がして加熱が停止し、下図のように表示される。 	電源スイッチをタッチしてから長時間具材をのせずに放置していませんか?  本体に陶板プレート以外のIH対応調理器具をのせていませんか?	本製品は陶板プレートの温度が高くなり過ぎると安全のために動作を停止します。陶板プレートと本体を充分冷ましてから動作を開始する。  陶板プレート以外は使用しない。  陶板プレートを使用中にエラー表示が発生した場合は本体の故障が考えられます。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	—  5  —
「ピーピー」と音がして加熱が停止し、下図のように表示される。 	陶板プレートが本体にセットされていますか?  陶板プレートにひびが入っていませんか?  陶板プレートの発熱体に傷がついていませんか?	陶板プレートを本体に確実にセットする。  お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口でお買い求めください。	10  19
「ピピピ・・・」と音がして加熱が停止し、下図のように表示される。 	本体底部の吸・排気孔内に異物がつまっていますか?	異物を取り除いて動作を開始する。異物がつまっていないときは、ファンが故障していることがあります。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	5
「ピピピ・・・」と音がして加熱が停止し、下図のどちらかのように表示される。  	本体の故障が考えられます。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		—

## 消耗品・別売品のお買い求めについて

お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入専用ホームページでお買い求めください。

- ◆陶板プレート、陶板ふた (傷ついたり、ひび割れたとき)
- ◆電源コード
- ◆専用へら

陶板プレート、陶板ふたに、亀裂やひび割れ、発熱体の破損などが生じたときは、上記でお買い求めください。

## 仕様

電源	消費電力 (W)	火力切替	ヒーター	外形寸法*1*2 (cm)			質量*1 (kg)	コードの長さ*1 (m)
				幅	奥行	高さ		
100V 50-60Hz	700	保温・弱・中・強	IHヒーター	36.3	36.3	16.2	4.5	3.0

\*1 おおよその数値です。

\*2 外形寸法は、陶板プレートをセットした状態で陶板ふたをしたときのおおよその数値です。

## 保証とサービスについて

※修理を依頼される前にまず「故障かな?と思ったら」(→P.17)、「エラー表示が出たときは」(→P.18)をご覧ください。それでも不具合の場合は、下記に基づき、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証書の内容のご確認と保管のお願い**  
保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印およびお買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。(消耗品は除きます。)**  
保証書の記載内容に基づき、修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。
- 修理を依頼される場合**
  - 保証期間内** ……おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。
  - 保証期間を過ぎていないとき** ……まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。  
①製品名 ②品番 ③製品の状況(できるだけくわしく)
- IH陶板焼き器の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。**  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理料金とは**  
修理料金とは、おもに技術料と部品代で構成されています。
  - 技術料** ……不具合内容の原因を診断する作業、故障箇所を修復する作業(修理および部品交換・調整・修理後の点検など)の料金です。
  - 部品代** ……製品の修復に使った部品の代金です。
- その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口(下記)までご連絡ください。**  
●本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。

## 連絡先

**タイガー魔法瓶株式会社** 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル  
(全国共通番号)



**0570-011101**

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

有料でご案内させていただいております。 **TEL (06) 6906-2121**

●受付時間 AM9:00~PM5:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>

消耗品・別売品のご購入ホームページ <http://www.tiger.jp/shop.html>